

## 「ものづくりの精神」を大切に

【修了式の話】

3月22日（金）令和5年度修了式

3月6日水曜日…。随分時間がたった気がします、3年生が御津中学校を巣立っていきました。と同時に、卒業式の「あの歌」を聴いて、1、2年生の皆さんもこの1年間でしっかり成長をして、4月からの新しい学年の生活に挑む準備が万端であるという手ごたえを感じました。

卒業式といえば、私も皆さんから卒業証書をいただきました。ありがとうございました。校長という役職を3月31日に卒業します。今日は私の最後の授業ですから、校長としてだけでなく、技術の教師としてお話をします。

担任をしていた頃、生徒から「何のために勉強するのか」と聞かれたことが何度もありました。答えは決まっています。働いてお金を稼ぐため、小中学校9年間の義務教育を終えたら、働いて自分で生活ができるようになるためです。そして、将来家族ができれば、その家族を養うためです。自分がどのような職業に就きたいのか。2年生の皆さんは職場体験学習を通して自分の将来を考え始めましたね。一口に職業と言っても、本当にたくさんの職場がありますから、2年生は12月の進路の決定、1年生は11月の職場体験学習に向け、将来の「夢」についてじっくり考えていきましょう。

ここで一つとても大切なことがあります。それは、皆さんが働いて十分な収入を得るためには、日本という国が儲かっていなければだめだということです。国の収入が低いということはそれぞれの会社の収入も低いわけで、それでは十分な給料が支払われません。先月、日本のGDPがドイツに抜かれて世界第4位に下がったという驚きのニュースが流れました。GDPとは「国民総生産」と言い、その国がどれだけ稼いでいるかを示したものです。私が小学校の頃、日本は世界で2位でした。1位はアメリカです。ところが、2010年に中国に抜かれて3位になりました。いいんです、アメリカや中国よりもGDPが少なくても。だって、その二つの国は日本よりも人口がとても多い、そう、働く人が多いのですからGDPは多くて当然です。が、ドイツの人口は日本よりもかなり少ないのです。そして、現在の見通しだと今年は更に差をつけられる見込みとのことでした。これからどんどん人口が減っていく日本、どうしたらよいのでしょうか。

やはり日本の収入の基盤はものづくりです。アメリカや中国と違って、石油はもちろん、アルミニウムや鉄をはじめ資源がほとんど国内にない日本は、世界中から資源を輸入して世界一の性能の自動車や電気製品、パソコンなどをつくって輸出してきました。カップラーメンを発明したのも日本ですね。現在はテレビは韓国、パソコンは台湾、タブレットはアメリカというように、他の国々がどんどん新製品を開発しています。アニメやゲームのアプリ、ロボットを動かすプログラミングなども日本が世界に誇るものづくりの製品ですね。



技術の授業をする若い頃の私…

1・2年生の全員が将来ものづくりに直接かかわる職業につくわけではありません。でも「ものづくりが日本を支えている」ということを、常に心の中にとめていて下さい。では、4月、新しい学年となった皆さんに会えるのを楽しみにしています。



卒業証書授与

# 卒業式

三月六日



卒業生総代答辞



学年合唱『友 ～旅立ちの時～』

## 写真で紹介 行事トピックス

○2月29日（木）3年生を送る会



2年生からのメッセージ



吹奏楽部の演奏



1年生のダンス



脱出ゲーム

○3月14日（木）  
令和6年度  
前期生徒会役員選挙



みなさん、すてきな卒業セレモニーをありがとうございました。卒業証書を孫に見せたら「誰がつくったの？すごい！」と感動していました。 御津中学校長 白井博成